

活動報告・2022年5月号



カリタスジャパンでは、ローテーションによる在宅勤務を行っております。また、数多く募金をいただき、領収書の発送に時間を要しており、皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしておりますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

■海外援助

キルギス：カリタスキルギス
天文学キャンプ/組織強化支援 2,820,132 円
 アジアで一番若いカリタスであるカリタスキルギスにおいて、2016年以降カリタス組織強化支援を行っています。また、宗教の垣根を越えて、若者を対象に天文学を通じた教育支援を行っています。

南部アフリカ：カリタスアフリカ
IDCS-組織開発及び能力強化支援 2,584,200 円
 アフリカ南部にある、南アフリカ、ジンバブエ、ナミビア、エスワティニ、ボツワナ、ザンビアの合計6つの国々において、カリタスの組織強化支援を行います。組織強化を通じて、各国のニーズに対応できる基盤作りを行います。

チェコ：カリタスチェコ
ウクライナ難民への統合的人道支援 6,795,500 円
 ウクライナ難民に対し、食糧や生活物資、シェルターの提供を行うと同時に、行政手続きや法的サポートを並行して行っています。加えて、地域コミュニティの啓発活動を行うことで、難民受入れのキャパシティを高めています。

ウクライナ：カリタスウクライナ 9,513,700 円
モルドバ：カリタスモルドバ 4,077,300 円
ポーランド：カリタスポーランド 4,077,300 円
ウクライナ難民への緊急対応
 以上3国のカリタスに追加支援として送金いたしました。

■国内援助

東京教区：フードバンク TAMA 1,700,000 円
 児童福祉施設や子ども食堂、子ども無料塾に食糧を配布する事業を展開しています。特にコロナ禍では、ひとり親家庭を中心とした食料配布活動を行っています。

さいたま教区：北関東医療相談会 900,000 円
 非正規滞在者として仕事が出来ない外国籍住民のために、医療相談や生活支援を行っています。また、生活実態調査を通じて浮かび上がった課題を広く社会に伝えることで、外国籍生活困窮者の支援活動へと広がっています。

東京教区：地球対話ラボ 4,253,820 円
 東北とインドネシア・アチェの子どもたちがインターネット会議システムで交流プログラムを準備します。また会議での対話を通して、震災被災後の課題に気づき、自分たちの未来について考える機会を提供しています。

■カリタスジャパン委員会・部会合同会議
 4月26日、CJ委員会、部会の新しい委員（3年任期）による合同ウェブ会議を開催しました。カリタスジャパンに関するオリエンテーションの後、今年度の活動計画を中心に、報告や審議を行いました。

2022年4月1～30日 献金額（円）

運営寄付	5,500
四旬節献金	5,682,276
国内援助	301,523
海外援助	320,176
クリスマス献金	47,131
スーダン支援	17,252
ウクライナ危機人道支援	58,347,868
新型コロナ緊急募金	151,052
マンスリーサポーター	677,916
合計	65,550,694

東日本大震災の募金受付は2021年3月末日を以て終了しております。